

質問票への回答（全校）

Q	A
全校（特に黒内小、御所ヶ丘小）に対してお伺いしたいのですが、郷州小学校のプレゼンの中で、タブレットを様々な教科で使用されている旨の説明がありました。あれは郷州小の特色なのか。それとも他校も同じように使用されているのでしょうか。	（回答：教育指導課） 郷州小学校だけでなく、市内全校でタブレット活用が進んでおります。具体的には、デジタルノートやデジタル教科書、デジタルドリルなど、学校やご家庭で自分に合った学習に取り組めるようになっています。
いじめが実際に起こった際、どのような対応をされていますか。 未然に防ぐに越したことはありませんが対応されたかを知りたいです。 また、加害生徒と被害生徒で和解しなかった場合や、いじめが再発してしまった場合はどのようになさいますか。 加害生徒に強要的な転校を手配するなど、被害生徒のケアに重きを置いた対応を希望していますが、それは可能でしょうか。	（回答：教育指導課） いわゆる被害・加害両方の話をよく聴き、事実確認をします。けんかで双方とも苦痛に感じていれば、両者がいじめの被害者として認知されます。その後、再発防止に向け様子を見守り、3か月間いじめが止んでいれば解消したと判断します。 再発した場合も同様の対応です。加害児童生徒が悪質である場合には、別室登校など物理的に距離をおいた事例もあります。
全小学校、中学校受験する児童数はどのくらいいらっしゃるのでしょうか。	（回答：教育指導課） 受験者数は把握していませんが、どの学校も1割前後、私立中学校や県立中学校へ進学しています。
稲作体験等の農業に関する課外授業は市内全校で共通的に行う予定はあるのでしょうか。 茨城県は農業が盛んであるなお伺いしたいです。	（回答：教育指導課） 予定はありません。地域の特色に応じた活動です。大野小では地域の方に協力をしていただきながら種まきから脱穀までを行っています。「里山の田んぼ」では北守谷地区の松前台小、大井沢小が稲作体験を行っています。「守谷森林クラブ守谷フィールド」では守谷小の児童が古代米の栽培を行っています。 また、地域の方と連携をしながらさつまいもの苗などを植えている学校もあります。
PTAの加入は任意だと思いますが、各学校の実態はどのようになっていますか。	（回答：教育指導課） 全校任意ですが、学校毎に状況は異なります。

	全体的には、加入されている方が多いような状況です。
--	---------------------------